

事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和 8年度

部局名 教育庁

所属名 保健体育課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
子どもの目と歯の健康プロジェクト事業	13 人生100年時代の充実生活応援	政策的経費	平成24年度	令和8年度	5,988	-			5,988	継続
学校安全防災推進事業	16 防災・治安先進県ふくいの実現	政策的経費	平成24年度	令和11年度	1,870	-	1,870			継続
㊦学校給食支援事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和8年度	令和10年度	2,132,107	-	1,038,886		1,093,221	-
はぴりゅうスポーツ広場プロジェクト	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和5年度	令和10年度	2,104	-			2,104	継続
中体連、高体連主催競技大会における熱中症対策事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和6年度	令和8年度	1,330	-			1,330	継続
部活動の地域展開推進事業(運動部)	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和8年度	令和10年度	149,968	-	79,580		70,388	継続
「ふくいの食育」推進事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和7年度	令和7年度		-				整理統合
給食食材費高騰対策事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和7年度	令和7年度		-				完了
					2,293,367		1,120,336		1,173,031	

		教育庁	保健体育課	事業年度	令和8年度
4 住みやすさを高める(地域力)				経費区分	政策的経費
13 人生100年時代の充実生活応援				事業開始年度	平成24年度
子どもの目と歯の健康プロジェクト事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	生活習慣を見直すことを通して、視力低下の進行を遅くするとともに、トレーニングにより視覚機能の改善を推進する。正しい歯みがきの仕方を身につけることや乳歯のむし歯治療を促進させることを通して、永久歯のむし歯予防対策を推進する。				
事業内容	(1) 目に関する取組の実施 ・「生活習慣チェックカード」の活用、「目の健康を守る3か条」運動 ・「目のリフレッシュタイム」「ビジョントレーニング」の実施 (2) 歯に関する取組の実施 ・モデル校(小学校)で1~6年生を対象としたフッ化物洗口を実施 ・教員の負担軽減のため外部支援員を導入				
予算・決算額 (単位:千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,988				5,988
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	視力1.0未満の小学生割合	36.1%	35.2%	目標値は全国平均 ※処置歯を含む ※学校保健統計調査
		むし歯のある小学生割合	30.8%	39.9%	
	活動指標	目の健康に関する指導実施率	100%	100%	全児童に実施 受講者数/全児童数
歯みがき指導実施率		100%	100%		
事業評価	目に関する取組の実施により、視力1.0未満の小学生割合は全国平均値を上回ることができた。一方で歯に関する取組みの実施により、むし歯のある小学生割合は概ね改善傾向にあるが、全国平均値を依然として下回っており、教員に過度な負担がかからないよう配慮しつつ、フッ化物洗口をはじめとした抜本的な取組みを進めていくことが必要である。以上から、新たに外部支援員により教員の負担軽減を図りながら、フッ化物洗口の導入に向けたモデル事業を継続する。				
区分	継続				

		教育庁	保健体育課	事業年度	令和8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
16 防災・治安先進県ふくいの実現				事業開始年度	平成24年度
学校安全防災推進事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	学校における実践的な避難訓練や児童生徒の交通安全教育、防災教育、防犯教育を充実することで、安全安心な学校生活の確保を図る。				
事業内容	(1) 学校安全防災の推進 ・学校防災アドバイザーの派遣 ・緊急地震速報システムを活用した避難訓練の実施 (2) 学校安全教室の推進 ・教職員を対象とした防犯教室講習会の開催				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,870		1,870		
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	学校防災アドバイザー派遣済モデル地域割合	18%	18%	R11年度までに全てのモデル地域へ派遣
	活動指標	学校防災アドバイザー派遣校数	7校	7校	
事業評価	学校防災アドバイザーの派遣や避難訓練の実施、学校安全教室の実施により、学校安全の推進体制を構築するとともに、教員の防災に対する意識向上を図ることができた。 <事業実績> ・学校防災アドバイザーの派遣 派遣校数：7校、派遣人数：34人 ・避難訓練等を実践 実施校数：74校 ・防災教室講習会の開催 参加人数：自然災害：289人、原子力災害：125人				
区分	継続				

	教育庁	保健体育課	事業年度	令和8年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
1	子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進		事業開始年度	令和8年度	
	⑧ 学校給食支援事業		事業終了年度	令和10年度	
事業目的	公立小学校の給食費の負担軽減を図るとともに、公立小中学校を対象に地場産食材を活用した副食の導入を支援することにより、質・量ともに十分でおいしい給食の提供と食育を推進する。				
事業内容	(1) 学校給食保護者負担軽減事業 ・市町立学校の給食費を支援、県立学校（特別支援学校・小学部）の給食費無償化 (2) 「地場産プラスワン給食」事業 ・地場産食材を活用した「地場産プラスワン給食」による食育を支援 ・「地場産プラスワン給食」におけるブランド食材の活用支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,132,107		1,038,886		1,093,221
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	給食が好きな児童生徒割合	90%		～R11年度90%維持 R11年度に80%到達 ※食に関するアンケート調査
		地場産物には何があるか知っている児童生徒割合	72.5%		
活動指標	地場産給食による食育を毎月実施した市町	17市町		全市町実施が目標	
事業評価	—				
区分	—				

		教育庁	保健体育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和5年度
はぴりゅうスポーツ広場プロジェクト				事業終了年度	令和10年度
事業目的	タブレット端末を利用し、学校でも家庭でも自分の運動記録を入力できるシステム「はぴりゅうスポーツ広場」を導入・運用することにより、児童が自ら運動に取り組む意欲を引き出し、運動に親しむ資質の育成と体力の向上、運動習慣の定着を図る。				
事業内容	(1) 「はぴりゅうスポーツ広場」の保守および運用				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,104				2,104
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	小学5年生の1週間の総運動時間	男648分、女406分	男514分、女356分	当該事業実施前の数値以上(R30) ※運動習慣等調査
		小学5年生の1週間の総運動時間が60分以上の割合	男91.1%、女85.2%	男91.7%、女86.0%	
活動指標	1ヶ月の記録回数(1人あたり)	4回	3.65回	平均週1回の活用	
事業評価	「はぴりゅうスポーツ広場」の運用により、1週間の総運動時間が60分以上である児童の割合は、男女ともに目標値を上回ることができた。一方で、児童1人あたりの1週間の総運動時間や1ヶ月の記録回数について目標値を下回っており、取組の強化が求められる。 当該事業については、総運動時間について一定の成果が認められることから事業を継続し、児童がより意欲的に取り組めるようにシステムの改善を進めていく。				
区分	継続				

		教育庁	保健体育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和6年度
中体連、高体連主催競技大会における熱中症対策事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	近年気温が上昇する中でも開催される中体連・高体連の主催大会において、大会に参加する中高生が安心して競技に臨むことができる環境を整備する。				
事業内容	(1) 中体連および高体連が実施する熱中症対策を支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,330				1,330
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	対象競技での熱中症発症率	0.38%	0.24%	当該事業実施前の半分以上(R5:0.76%)
	活動指標	熱中症対策実施競技数	44競技	44競技	
事業評価	中体連・高体連に対する熱中症対策支援により、熱中症に対する設備面の対応強化を図ることができ、熱中症罹患者が減少した。また、同時に熱中症罹患者への対応体制が整備され、罹患者の重症化を防ぎ、救急搬送数を減少させることができた。				
区分	継続				

	教育庁	保健体育課	事業年度	令和8年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
1	子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進		事業開始年度	令和8年度	
	部活動の地域展開推進事業（運動部）		事業終了年度	令和10年度	
事業目的	令和8年度から始まる「改革実行期間」において、学校部活動の意義を継承・発展させた、中学生にとって望ましい地域スポーツ環境を整備し、少子化が進行する中でも持続可能な中学生のスポーツの機会確保を図る。				
事業内容	(1) 地域展開市町支援事業 ・地域クラブ活動の活動費等支援、市町推進体制の整備 ・平日も含めた地域展開の課題対応への支援 (2) 地域展開推進事業 ・県総括コーディネーターの配置、指導者研修会の実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	149,968		79,580		70,388
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	休日の活動を地域に展開した部活動数	594活動 (594/660)	501活動 (501/552)	男女別活動としていたものを統合したため母数を変更
	活動指標	地域展開に取り組む市町数	17市町	17市町	全市町実施が目標
事業評価	国実証事業（10/10定額）に加え、県独自の補助事業を実施することにより市町の地域展開の取組みを支援し、令和8年4月から約9割の部活動について地域展開の体制が整備された。 <事業実績> ・県総括コーディネーターを1名配置 ・指導者研修会を県内4地域で開催 ・休日に活動する501の運動部活動がR8年4月から地域展開する見込				
区分	継続				

		教育庁	保健体育課	事業年度	令和7年度
1 個性を伸ばす(人材力)				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和7年度
「ふくい食育」推進事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	小中学校における食育事業を実施することにより、児童生徒の健康課題の解決を図るとともに、ふるさとの歴史や文化等を学ぶ「食育」を推進する。				
事業内容	(1) 地場産食材による「食育」事業 ・地場産食材を活用した「地場産プラスワン給食」による食育を支援 (2) 食育による健康課題対策事業 ・栄養教諭の資質向上のための研修会や調査研究を実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	35,070		270		34,800
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	地場産物には何があるか知っている児童生徒割合	80%	72.2%	※食に関するアンケート調査
	活動指標	地場産給食による食育を毎月実施した市町	17市町	17市町	全市町実施が目標
事業評価	「地場産プラスワン給食」の実施により、地場産物には何があるか知っている児童生徒割合を上昇させることができた(R6:67.5%)。しかしながら、特に低学年の児童において割合が低い傾向があり、目標値については達成することができなかった。 当該事業については、一定の成果が認められることから事業を継続し、課題となる低学年の児童にも分かりやすい取り組みとなるよう実施方法の見直しを進めていく。 ※より大きなカテゴリとなる学校給食支援事業に整理統合				
区分	整理統合				

	教育庁	保健体育課	事業年度	令和7年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
1	子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進		事業開始年度	令和7年度	
	給食食材費高騰対策事業		事業終了年度	令和7年度	
事業目的	給食の質と量を確保するため、物価高騰の影響を受ける県立学校および保育所等に対し、給食食材費の高騰分を支援する。				
事業内容	(1) 特別支援学校に対し、食材費の値上がり分（12.8円）を支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	706		706		
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	※給食の量・栄養価の確保を目的としており、定量的評価は困難			
	活動指標	支援する学校数	2校	2校	支援が必要となる特別支援学校
事業評価	食材費の支援により、従来どおりの質と量を維持した給食を提供することができた。 ※国の地方創生臨時交付金の終了に伴い事業を終了				
区分	完了				